



12 郵便局での社会貢献活動

全国の郵便局では、地域に根ざした社会貢献活動を実施しています。
主な取組をご紹介します。

平成16年度における活動紹介

北海道支社

篠路郵便局

一人暮らしのお年寄り宅の 除雪ボランティアを実施



地域に根ざした活動を続ける篠路郵便局では、一人暮らしのお年寄りのために、職員たちが玄関先や道路の除雪ボランティアを実施しました。今回は、一昨年に続き2回目。この除雪ボランティアは、職員のアイディアから実施することになったもので、雪の多い地域ならではの地域貢献活動として、地元のお年寄りに喜ばれています。

信越支社

新発田郵便局

交通安全を願い、カーブミラーを清掃

新発田郵便局では、「秋の全国交通安全運動」にあわせ、交通事故防止と地域貢献を目的として、市内の小学校5校の通学路周辺に設置されているカーブミラーの清掃を実施しました。清掃とともに、カーブミラーの角度のズレや損傷状況も調査。調査内容は市に報告し、調整・修理等を要請しました。この清掃は平成11年から継続して実施しており、今回は6回を数え、職員の間でも定着したボランティア活動となっています。



北陸支社

高岡局・伏木局・高岡市内特定局

緊急避難場所として局舎を提供するなど 地域の安全に協力



高岡局・伏木局・高岡市内特定局は、高岡警察署と地域の安全確保に関する協定を結びました。これは、街頭での各種犯罪や事故の未然防止を図るためのものです。具体的には、犯罪に関連する情報提供が円滑になるようになるほか、郵便局が助けを求める子供や道に迷ったお年寄り、ストーカー被害者の緊急避難場所になります。

近畿支社

淡路島内の特定郵便局

老人ホームを慰問し、かくし芸を披露

淡路特推連の局長47名が特別養護老人ホームを慰問し、皿回しや紙芝居、手品、民謡、カラオケなど得意のかくし芸を披露しました。老人ホームに入居している高齢者の方に楽しいひとときを過ごしてもらおうと、年度当初から企画していたものです。今回の好評を受け、今後も島内の特別養護老人ホームの慰問を計画中です。





この事業報告書は、エコマーク認定の古紙配合率100%の再生紙を使用し、アロマフリータイプ大豆油インキで印刷されています。